地元説明資料

令和８年度英陸軍との実動訓練
（ヴィジラント・アイルズ２６）について

令和８年１０月
防　　衛　　省

令和８年度英陸軍との実動訓練
（ヴィジラント・アイルズ２６）について

【訓練の目的】

英陸軍との実動訓練を実施し、対着上陸作戦に係る作戦遂行能力の向上を図るとともに、陸自と英陸軍との相互理解・信頼関係の促進に資する。

【本訓練の意義】

○　英陸軍が優れた戦術技量を保持する空中機動作戦を含む対着上陸作戦に係る共同訓練を実施することで、陸上自衛隊の戦術技量や作戦遂行能力を向上

【訓練の沿革】

回　数	年度	参加部隊等		場　所
		陸　自	英陸軍	
第１回	H30	富士学校、偵察教導隊	名誉砲兵隊	富士学校、北富士、王城寺原
第２回	R1	富士学校	名誉砲兵隊	スコットランド
－	R2	新型コロナウイルスの影響により中止		
－	R3			
第３回	R4	陸上総隊(第１空挺団)	第１王立騎馬砲兵連隊	相馬原、白河布引山、 三沢対地射爆撃場
第４回	R5	陸上総隊(第１空挺団)	第１王立グルカライフル大隊 第16空中強襲旅団戦闘団	相馬原、関山、王城寺原 三沢対地射爆撃場
第５回	R6	東部方面隊(第12旅団)	第16空中強襲旅団戦闘団	日出生台演習場
第６回	R7	北部方面隊(第5旅団)	第16空中強襲旅団戦闘団	北海道大演習場

【演習の期間及び使用場所】

- **演習期間**：**令和８年１１月７日（土）～１１月２２日（日）**
  （本期間の前後に、それぞれ約１週間で展開・撤収を実施予定）

- **場所**：陸上自衛隊北海道大演習場（千歳地区、恵庭地区、島松地区）
  ※航空機基盤として丘珠駐屯地を、宿泊基盤として北千歳駐屯地を使用予定

北海道大演習場の使用について

北海道

北海道大演習場において、機能別訓練として日英共同による**指揮所訓練、情報・監視・目標捕捉及び偵察訓練、総合戦闘射撃訓練及び衛生訓練**を、総合訓練として日英共同部隊による対着上陸作戦に係る空中機動から反撃までの一連の行動を演練する計画です。

・英陸軍及び陸上自衛隊については、北千歳駐屯地を宿泊基盤とします。また、丘珠駐屯地※注1を航空機基盤として使用します。

※注１：天候不良時に航空自衛隊千歳基地を使用する場合もあります。

【期　　間】　令和８年１１月７日（土）～１１月２２日（日）※注２

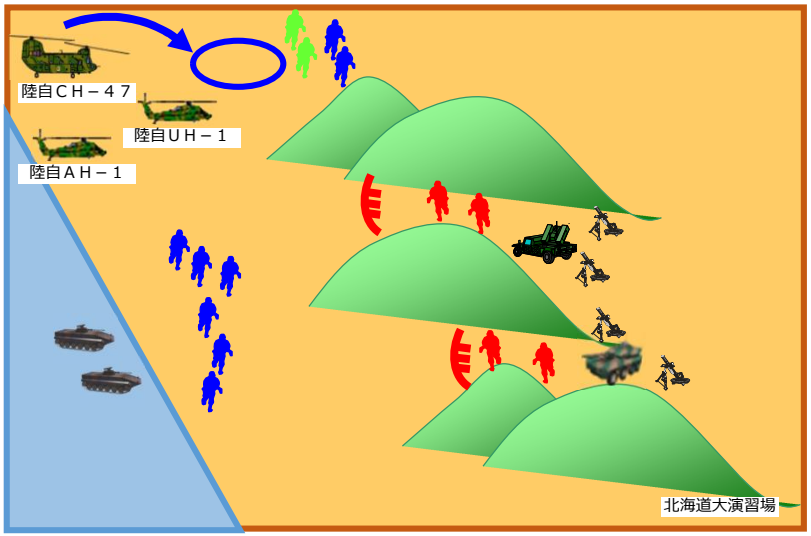
※注２ 本期間の前後に、それぞれ約１週間で展開・撤収を実施予定

【参加部隊等】

区　分	部　隊	人　員	主要装備
陸　自	北部方面隊（第５旅団司令部、第２７普通科連隊等） 陸上総隊（水陸機動団、第１ヘリコプター団）	約８１０名	ＣＨ－４７×４、ＵＨ－１×２、ＡＨ－１×１、水陸両用装甲車×６、１６式機動戦闘車×４、中距離多目的誘導弾、９９式自走１５５mm榴弾砲、１２０mm迫撃砲、８１mm迫撃砲、、ＵＡＶ等
英陸軍	第１６空中強襲旅団戦闘団（第２王立グルカライフル大隊）	約　９０名	小火器、ＵＡＶ等

※注：人員数や装備品数、参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練要図



訓練イメージ

指揮所訓練

情報、監視、目標捕捉及び偵察訓練

衛生訓練

総合訓練（空中機動）